

白浜町 議会だより

白浜町中学生議会
令和6年8月26日

No. **74**

令和6年（2024）11月

発行 白浜町議会

編集 議会広報特別委員会

CONTENTS

令和6年第3回定例会	2~6
一般質問	7~9
委員会活動報告	10
町議会・町議会議長の主な動き	11
次回定例会日程など	背表紙

（第12回中学生議会）

第3回
(9月)
定例会

条例制定・改正

- 白浜町安全で快適な海水浴場の確保に関する条例の一部を改正する条例について
- 白浜町職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例について
- 白浜町ひとり親家庭医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例について
- 白浜町国民健康保険条例及び白浜町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の一部を改正する条例について
- 白浜町学校給食の実施等に関する条例の制定について

人事案件

- 次の方を適任と認めました。
(敬称略、順不同)
- 人権擁護委員
・深見邦男(栄)
・横矢真知子(市鹿野)

第3回(9月)定例会のあらまし

- 9月3日(第1日)
・会期決定、議案提案説明
- 9月12日・13日(第2日・3日)
・一般質問(5名)
- 9月18日(第4日)
・議案審議、追加議案提案説明
・決算審査特別委員会の設置
- 9月19日(第5日)
・議案審議、追加議案提案説明、
発議案件

報告

- 専決処分報告について(損害賠償の額を定めること)
- 第27期南紀白浜コミュニティ放送株式会社経営状況の提出について
- 令和5年度公益財団法人白浜医療福祉財団経営状況の提出について
- 令和5年度健全化判断比率の報告について
- 令和5年度資金不足比率の報告について
- 令和5年度白浜町水道事業継続費精算報告について

補正予算

○令和6年度白浜町一般会計補正予算(第3号)

既定予算への補正額

9億1860万円

補正後の歳入歳出予算総額

139億7520万円

主な補正内容

【総務費】

・町有地等整備事業

782万円

・町長公室・東京事務所設置事業

2097万円

・耐災害ネットワーク整備事業

9963万円

・ふるさと白浜応援寄附金事業

3億円

【衛生費】

・児童家庭相談システム導入事業

1581万円

・碓湯機械室改築事業

880万円

【農林水産業費】

・森林整備活動等促進事業

926万円

【観光費】

・観光客等移動支援事業

458万円

・平草原公園整備事業

1000万円

・公衆トイレ改修事業

949万円

【消防費】

・消防団屯所移転建築事業

401万円

【教育費】

・学校給食費無償化事業

4662万円

○令和6年度白浜町国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)

既定予算への補正額

2947万円

・補正後の歳入歳出予算総額

28億386万円

○令和6年度白浜町介護保険特別会計補正予算(第2号)

既定予算への補正額

1億189万円

・補正後の歳入歳出予算総額

35億7863万円

契約の締結

○白浜町清掃センター（ごみ焼却施設等）長期整備その2工事

【工事場所】

・白浜町保呂749番地

【契約金額】 2億5300万円

【契約の相手】

・大阪府大阪市北区堂島一丁目6番20号

荏原環境プラント株式会社

西日本支店

支店長 山内 秀洋

特別委員会の設置

令和5年度一般会計及び各特別会計の決算認定について、特別委員会を設置し、閉会中に継続審査することとしました。

○決算審査特別委員会 構成

・委員長 堅田 府利

・副委員長 横畑 真治

・委員 廣畑 敏雄

松田 剛治

小森 一典

正木 秀男

西尾 智朗

水上 久美子

長野 莊一

黒田 武士

討論のあった議案

議案第84号

議案第84号「令和6年度白浜町一般会計補正予算（第3号）議定について」の議案審議において、横畑議員が反対討論を行いました。

起立採決の結果、賛成多数により、原案は可決すべきものと決しました。

※採決の結果については、5ページに掲載しています。

※反対討論要旨※

平草原公園内の木を伐採し、木陰をなくす形でドッグランを整備する計画となっているが、犬は暑さに弱く、利用する人は少ないと思われる。また、平草原公園は、桜を見る方や散歩、ランニングコースにもなっており、豊かな自然をなくしてまで町に必要があるのかと感じる。そうしたリスクやランニングコストを勘案し、本件について反対する。

観光業を支援するための補正予算を可決

南海トラフ臨時情報などの影響を受ける観光業を支援するため、観光誘客促進等事業5150万円を含む補正予算を全会一致で可決しました。

○令和6年度白浜町一般会計補正予算（第4号）

既定予算への補正額

6080万円

・補正後の歳入歳出予算総額

140億3600万円

主な補正内容

【観光費】

・観光誘客促進等事業

5150万円

へ内訳は①～④

①宿泊割引クーポン事業等

4000万円

宿泊割引クーポンの配布等により、個人旅行等の誘客促進と地域観光の活性化及び地域内消費の拡大を図る。

②南紀白浜観光バスツアー誘致促進事業

550万円

団体旅行等の誘客促進と地域観光の活性化及び地域内消費の拡大を図るため、町内の観光施設等を周遊する観光バスツアーへの補助事業の実施期間を令和7年3月31日まで延長する。

③スポーツ合宿等誘致促進事業 300万円

スポーツ合宿等誘致促進事業費補助金の支援内容等を充実することで、地域資源を活用した誘客促進と地域観光の活性化及び地域内消費の拡大を図る。

④観光施設避難誘導標識等整備事業 300万円

海水浴場等観光施設に避難誘導標識等を充実させることで、観光客等により迅速な避難に資するとともに、安全、安心な観光地づくりの推進を図る。



Pick Up ! ①

一般会計補正予算(第3号) 町長公室・東京事務所設置事業 2,097 万円

町長公室・東京事務所を設置します

国施策等の有益な情報集約や庁内の情報伝達事項の集約を一体的に行う組織として、総務課内に「町長公室」を、また、その出先機関として「東京事務所」を整備し、各事業の推進体制強化を図ります。



質疑抜粋

- ◆質問 東京事務所の設置には年間数千万円の費用が必要となるが、財源の手立てはあるか。
また、こういった指標で事業を評価していくのか。
- ◇回答 貴重な財源であることは重々承知しており、企業版ふるさと納税など、財源の確保に努めている。
また、費用対効果として目に見える部分だけではなく、国や関東地方の企業・機関とより密接な関係を築いていくことで町に還元していきたいと考える。

Pick Up ! ②

一般会計補正予算(第3号) 平草原公園整備事業 1,000 万円

平草原公園内にドッグランを整備します

公園内の森林帯や展望場所などの整地等に併せ、ドッグラン整備事業に取り組むことにより、さらなる利用者の拡大と効率的かつ魅力的な公園環境の整備を図ります。



質疑抜粋

- ◆質問 平草原公園内の他の利用者に危険等が及ばないか。
- ◇回答 ドッグラン利用者と他の利用者が動線上交わらないよう場所を選定しており、リスク管理はできている。
- ◆質問 飼い主が処理しきれない犬の糞尿などの対応については、どのように考えているのか。
- ◇回答 野良犬の糞尿の処理などを管理事務所で対応していることから、同様の扱いになると考えている。

Pick Up ! ③

一般会計補正予算(第3号) 学校給食費無償化事業 4,662 万円

10月から小中学校の給食費が無償化されます

子育て世帯における経済的負担を軽減するため、学校給食費無償化事業を実施し、給食費の支援を行うとともに、学校給食の実施に必要な費用を町が管理する公会計化を行います。

質疑抜粋



- ◇質問 次年度以降の県の財源措置が不確かであるが、仮に県の補助金が措置されなかった場合、町の給食費無償化事業を継続していく考えはあるのか。
- ◇回答 県の動向を注視しながら、内部で財源について協議したうえで、給食費無償化事業に取り組んでいきたいと考えている。

※質疑については、8月27日開催の全員協議会での質疑を掲載しています。

ふるさと納税の拡充に取り組んでいます

7月末のふるさと白浜応援寄附金の受入実績が、前年度と比較して約22%の伸び率となっていることから、今年度の受入見込額を8億円とし、当初予算5億円に対して3億円の増額補正を行います。

質疑抜粋

◆質問 近年のふるさと納税の伸びを踏まえ、人員を増員して取り組みを強化する考えはあるか。

◇回答 役場全体の適正な職員配置も考慮しながら、今後検討していきたい。



◆質問 企業版ふるさと納税の受入実績及び今後の展望は。

◇回答 現時点で約596万円の受け入れがあり、今後も地元企業を中心に協力を求めていきたい。



第3回(9月)定例会 審議結果一覧

※議案等に対する賛成者は「○」、反対者は「×」とし、議長は通常、採決に加わらないため、「/」としています。

件名	結果	廣畑敏雄	松田剛治	小森一典	溝口耕太郎	堅田府利	正木秀男	辻成紀	西尾智朗	水上久美子	横畑真治	長野莊一	黒田武士
専決処分の承認について(白浜町安全で快適な海水浴場の確保に関する条例の一部を改正する条例)	可決	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○
専決処分の承認について(損害賠償の額を定めること)	可決	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○
工事請負契約の締結について(白浜町清掃センター(ごみ焼却施設等)長期整備その2工事)	可決	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○
白浜町職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○
白浜町ひとり親家庭医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○
白浜町国民健康保険条例及び白浜町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○
白浜町学校給食の実施等に関する条例の制定について	可決	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○
令和6年度白浜町一般会計補正予算(第3号)議定について	可決	×	○	○	/	○	○	○	○	○	×	○	○
令和6年度白浜町一般会計補正予算(第4号)議定について	可決	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○
令和6年度白浜町国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)議定について	可決	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○
令和6年度白浜町介護保険特別会計補正予算(第2号)議定について	可決	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度白浜町水道事業特別会計未処分利益剰余金の処分について	可決	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○
人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	適任	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○
人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	適任	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○

※議案第88号から第96号までの一般会計及び各特別会計9件の決算認定議案については、決算審査特別委員会での閉会中の継続審査に付されたため、一覧表に掲載していません。

提出した意見書

相次ぐ米軍構成員等による女性への性的暴行事件に抗議し断固とした対応を求める意見書

令和5年12月、アメリカ軍嘉手納飛行場の空軍兵が沖縄県内に住む16歳未満の少女を車で連れ去り性的暴行を加えたとして、わいせつ誘拐及び不同意性交等の疑いで那覇地方検察庁に起訴されていたことが、本年6月に報道されました。

また、これにとどまらず米兵による性的暴行事件は、令和5年1月から令和6年5月末までの間で、他に4件新たに判明し、「女性の尊厳と人権」を踏みにじる蛮行に沖縄県民だけではなく国民に怒りが広がっています。沖縄戦でアメリカ軍が上陸した1945年から2021年までに県内各地ではこれまでも在日米軍による事件・事故は多数起こっており、少なくとも948件がまとめられています。本土復帰後、令和4年度までの50年間で米軍人・軍属等による殺人や強制性交等の凶悪犯は584件、強制わいせつなどの風俗犯は794件にも上り、特に女性への性的暴行に苛まれ苦しんできたという歴史があります。

このような重大事件について、捜査当局及び外務省から地元へ情報提供がなかったことは看過できません。今回明らかとなった事件について、沖縄県議会から抗議の意を表する意見書が出されており、遠く離れたこの地からではありますが、沖縄県の方々により添い、性的暴行事件に対し厳重に抗議するとともに、下記の事項が速やかに実現されるよう強く要請します。

記

- 1 被害者への謝罪及び完全な補償、丁寧な精神的ケアを行うよう米国側に断固とした措置をとること。
 - 2 米軍構成員等の綱紀粛正の徹底、再発防止策を国民に示すこと、犯罪事案については、被害者のプライバシーを守ることを第一としつつ、関係する県及び関係市町村への迅速な通報ができるよう、米国側に断固たる措置を取ること。
 - 3 米軍構成員等を特権的に扱う日米地位協定の抜本改定を行うこと。特に身柄引き渡し条項を早急に改定すること。
- 以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和6年9月19日 和歌山県白浜町議会

【提出先】 内閣総理大臣 外務大臣 防衛大臣 内閣官房長官 内閣特命担当大臣（沖縄及び北方対策）

国土強靱化の強力かつ計画的な推進を求める意見書

近年、我が国では自然災害が激甚化・頻発化しており、本年1月の能登半島地震では、人的被害及び住家被害や、道路や電気・水道等の生活インフラにも甚大な被害が発生した。加えて、半島という地形的な特徴から交通アクセスが限られ、被害状況の把握や救援、物資搬入に多大な支障が生じたことから、防災・減災に向けた国土強靱化の推進は、これまで以上に重要な課題となっている。

現在、政府においては、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」により、自治体とともに国土強靱化の取組を推進している中、昨年6月「強くしなやかな国民生活の実現を図るための防災・減災等に資する国土強靱化基本法」の改正において、「国土強靱化実施中期計画」を策定することが規定されるとともに、本年7月着手することが決定された。今後も切れ目なく国土強靱化に取り組むためには、中期計画の早期策定が求められる。

よって、本町議会は我が国の自然災害の発生状況を踏まえ、国民の生命と財産を守る防災・減災対策を継続的・安定的に実施するため、「5か年加速化対策」の最終年度となる令和6年度補正予算においては、資材価格の高騰や賃金水準の上昇に対応する中でも例年を大きく上回る規模で確保することを求める。

さらに、「国土強靱化実施中期計画」については、「半島防災」という新たな視点を取り入れ、特に必要となる施策の内容や事業規模、及びその対策期間を盛り込んだ上で、できる限り早期に策定し、当初予算を含め必要な予算・財源について通常予算とは別枠で確保するなど、国において、国土強靱化の取組を強力かつ計画的に推進するよう強く要請する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和6年9月19日 和歌山県白浜町議会

【提出先】 衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 総務大臣 財務大臣 国土交通大臣 内閣官房長官
国土強靱化担当大臣 内閣府特命担当大臣（防災）

一般質問

一般質問とは、議員が町の行政全般にわたり、執行機関に対し事務の執行の状況及び将来に対する方針等について質問を質し、あるいは報告、説明を求め、または疑問を質すことをいいます。

質問議員 / 質問事項

○黒田 武士 議員(7P)

1. 白良浜について
2. 学童保育所について
3. 富田地区の防災について

○横畑 真治 議員(8P)

1. 南海トラフ地震への備えについて
2. マイナンバーカードの健康保険証利用について
3. マイナポータルについて

○松田 剛治 議員(8P)

1. こどもにやさしいまちづくり事業の推進について
2. 町立小中学校体育館へのエアコン設置について
3. 女性防災担当職員および女性・子ども・高齢者の備蓄用品について
4. 耳が聞こえづらくなった人の支援について

○堅田 府利 議員(9P)

1. 白浜の観光の課題について

○廣畑 敏雄 議員(9P)

1. 学校行事について



くろだ たけし
黒田 武士 議員

QRコードの有効
期限は12月下旬まで



(白良浜左岸入口付近)

問 白良浜左岸の入口にはスロープがなく、深い側溝もある。誰もが安心して利用できる環境づくりが必要ではないか。

答 事故の発生が懸念される箇所については、管理者の和歌山県とも相談し、必要な安全対策等を検討していきたい。関係団体等とも協力しながら、訪れた誰もが楽しめるビーチづくりに取り組んでいきたい。

問 富田事務所は津波浸水地域であり、耐震性も不十分である。有事の際に住民対応を行う大切な施設だと考えるが、町の考えを伺う。

答 富田地域の重要な拠点施設であり、災害時等に業務を継続できる体制の構築が必要であるが、耐震、浸水被害などの課題があるため、浸水区域外への移転等も検討していく。

問 白良浜内は喫煙やペットの進入が禁止であるが、マナーを守らない方が多いと聞く。町の対応を伺う。

答 看板設置や放送によるアナウンスに加え、違反されている方には直接声掛けし、マナー遵守に努めている。

問 学童保育所は子育て世代にとって大切な施設である。職員確保に向けた町の取り組みを伺う。

答 ハローワーク等で人材を募集しているが、不規則な勤務体制など、長期雇用につながりにくい現状にある。

白良浜の整備

学童保育所の職員確保

問 白良浜のユニバーサルデザイン化の実現は

答 訪れた誰もが楽しめるビーチづくりに取り組む

問 南海トラフ地震への備えには何が必要か

答 自助、共助、公助の連携による取り組みが重要

南海トラフ地震への備え

問 学校の体育館については、大災害の際に多くの方が避難すると考えられるが、今年のような暑さでは避難場所とならない。エアコン設置を検討課題として取り組んでどうか。

答 既存の体育館は断熱性能が確保されておらず、改修を行わなければ空調による十分な冷暖房の効果を得られない可能性がある。改修・設置等に要する費用や防災機能向上を考慮し、ガスヒートポンプ式のエアコンも検討する必要があるなど、防災対策当局と協議を行っていききたい。

マイナカードの保険証利用

問 マイナ保険証を持たない方には資

格確認書が発行されるが、有効期限はどのようになっているか。

答 資格確認書の有効期限については、5年以内で保険者（市町村）が設定することになっており、現在、県内の市町村では、有効期限を1年とする方向で調整が行われている。

マイナポータル

問 マイナポータルではどのような情報が確認できるか。

答 行政機関の保有する税関係情報や社会保障給付に関する情報の確認、また、行政機関から配信されるさまざまなお知らせを受信することや、ワンストップサービスで行う行政サービスの申請手続等をオンラインで行う機能が備わっている。



よこはた しんじ
横畑 真治 議員



QRコードの有効期限は12月下旬まで



(マイナンバーカード)

問 子どもや若者の意見を取り入れた施策の推進は

答 子どもが安心して成長できる社会を実現していく

子どもにやさしい町づくり

問 「子どもまんなか社会」の実現に向けて、子どもの意見や考えを町づくりに生かしていく考えはないか。

答 今後も中学生議会を通じて、学生が柔軟な発想や創造性、物事を論理的に考え、自らの主張を発表、提言する機会を確保していきたい。

聞こえづらくなった人の支援

問 聴力低下に悩む高齢者等が、医師の助言の下に自分に合った補聴器を活用できる環境を整えるため、購入費用の助成制度が必要と考える。

答 各自治体で創設されている制度を検証するなど、新たな制度の必要性について検討していきたい。

問 耳が聞こえづらい人の聴覚補助と

して、軟骨伝導イヤホンを役場住民窓口に設置できないか。

答 窓口での適切な接遇に取り組むため、他の同様の機器類と比較しながら導入について検討していく。

防災施策への女性視点の活用

問 当町防災部局への女性職員の配置状況、女性スタッフが避難所運営に携わる配置計画、高齢者等が必要とする備蓄用品の現状はどうか。

答 現在、2名の女性職員を防災部局に配置している。避難所運営には女性職員を含む職員全体で携わり、保健師による巡回も定期的に行う計画としている。また、高齢者等に必要な備蓄用品として、新たな介護食品の枠組みであるスマイルケア食や大人用紙おむつ等を備蓄している。



まつだ たけはる
松田 剛治 議員



QRコードの有効期限は12月下旬まで



(軟骨伝導イヤホン)

問 白浜町の観光における抱負は

答 町の魅力ある観光資源をアピールしていく

白浜の観光の課題

問 観光地白浜として、全国の自治体に負けない観光客を誘致する取り組みについて伺う。

答 オープントップバスなどの新規事業や既存イベントをブラッシュアップして、旅のスタイルやニーズに応じた誘客ができるよう、地域一丸となって取り組んでいきたい。

問 近日中に「自動外貨両替機」を設置できるとのことであるが、設置場所や通貨の種類、また、設置にあつての基準などについて伺う。

答 設置場所については、利用者等の推計に基づき、事業者と協議して決定していく。また、取り扱う通貨の種類は10種類程度を考えている。

問 白浜駅前周辺の渋滞緩和と白浜駅利用者、学生の安全な通学につなげるため、白浜駅周辺の整備を求め、町の考えを伺う。

答 国や和歌山県にも協力を得なければならぬが、白浜駅周辺は町への陸の入口でもあるので、議員の皆さんとも一緒にやっていきたい。

問 全国では既に宿泊税を導入している自治体もあるが、町単独での宿泊税導入についての考えを伺う。

答 宿泊税導入については、入湯税との兼ね合いなど、さまざまな課題もある。6月の県議会一般質問において、宿泊税導入については今後、研究を行う旨の答弁があったと伺っており、県の動向を注視していきたい。



かたた あつとし
堅田 府利 議員



QRコードの有効
期限は12月下旬まで



(JR白浜駅前)

問 大阪・関西万博に参加する子どもの安全対策は

答 事務局と連携を密にし、安全に配慮していく

学校行事の安全対策

問 大阪・関西万博への参加希望校に対して和歌山県は説明会を実施したようであるが、参加した学校の反応はどうであったか。

答 今回の説明会や日本国際博覧会協会の防災計画等を考慮して、万博への参加を希望する学校もある。

問 万博建設会場のガス爆発事故など、さまざまな点で危険性が指摘されているが、参加する子どもたちの安全は十分に確保されているか。

答 日本国際博覧会協会から、6月にメタンガスについての会期中の安全対策が出され、9月には防災基本計画が改定されるなど、それらの中で安全対策が示されている。また、猛

暑への対策として、入場ゲートのスポットエアコンの配備やマイボトル給水器の設置等が計画されている。

問 昭和43年の文部省通達において、遠足・修学旅行を実施するにあたって配慮すべき点が示されている。児童生徒の安全が確保できない場合、教育委員会として、万博の見学をストップする考えはあるか。

答 遠足・修学旅行の実地踏査などの下見をすることは、安心安全な取り組みをするうえで基本的に必要であると考えている。参加を希望するすべての学校が下見等を実施できるか現時点では不明であるが、下見ができない場合には、事務局との連携をさらに密にして、安心安全な取り組みを進めるように指導していく。



ひろはた としお
廣畑 敏雄 議員



QRコードの有効
期限は12月下旬まで



(遠足のイメージ図)

視察研修報告

◇委員会名称 議会運営委員会

◇調査年月日 令和6年7月25日～26日

◇調査事項及び調査地

- ・「議会ペーパーレス化と業務効率化の取組みについて」(大阪府阪南市)
- ・「議会基本条例制定に向けての取組みについて」(大阪府阪南市)
- ・「議会タブレットの活用と議会活性化の取組みについて」(大阪府貝塚市)



報告書の全文は、上のQRコードからホームページでご確認いただけます。

◆大阪府阪南市

阪南市議会では、議会活性化と議会改革推進のため、令和3年6月定例会からタブレット端末機を活用した議会運営に取り組んでいる。

また、議会及び議員の責務及び活動に関する基本的事項を定めた「議会基本条例」を令和6年6月に策定し、持続可能な環境にやさしいまちづくりに取り組んでいる。

◇委員所感(抜粋)

議会改革推進検討会を設置し、喫緊の課題であるICT化の検討を進め、タブレット端末機を導入した。ICT化の取組みは議会のみならず、市長部局でも実施されており、庁舎内のインターネット環境の整備や業務の効率化が図られている。



(大阪府阪南市 調査の様子)

◆大阪府貝塚市

貝塚市議会では、令和4年5月の新庁舎供用開始に併せてICT環境の整備を行い、令和4年9月(第3回定例会)からタブレット端末機を用いた議会運営に取り組んでいる。

また、資料のペーパーレス化に加え、電子採決や事務局と議員との連絡、カレンダー機能などにもタブレット端末機を活用している。

◇委員所感(抜粋)

貝塚市議会では、新庁舎供用開始後、会議傍聴者への手話通訳の実施、UDトーク(傍聴者に対して、音声を自動で文字変換し表示する掲示板)を整備するなど、より市民に開かれた議会となるよう取り組みを進めている。



(大阪府貝塚市 調査の様子)

◆委員会所感

白浜町議会では、令和6年6月議会からタブレット端末機を導入し、ペーパーレス化による業務の効率化等に取り組んでいる。今後、議員個々にスキルを磨き、タブレット端末機を効果的に活用できるように取り組みなければならぬ。

また、議会の組織及び運営の方針と基本的ルールを定めている議会基本条例の制定は、開かれた議会の取り組みとして重要であることから、今後、白浜町議会においても、議会基本条例の制定に向けた議論をしていきたいと考える。

先進地である両市議会の視察をとおして、議会のペーパーレス化、業務の効率化、議会基本条例策定の意義を再認識した。



(大阪府貝塚市 議場)

町議会・町議会議長の主な動き(7月~9月)

7月	1日	白浜町食中毒等予防対策本部会議
	2日	白浜町南紀白浜空港利用促進期成会 総会
	4日	戦没者追悼式
		高速自動車道紀南延長促進協議会 通常総会
	5日	大辺路衛生施設組合議会
		富田共有財産組合
	9日	富田川衛生施設組合議会
	10日	議会広報特別委員会
	12日	和歌山県町村議会議長会 理事会
		白浜町老人クラブ連合会代議員 総会
	16日	人権四者懇談会
	19日	兵庫県播磨町議会(超党派)視察来庁
	22日	富田川治水組合議会
	23日	国道42号(田辺~新宮)改良促進協議会 通常総会
	24日	和歌山県後期高齢者医療広域連合議会
	25日	議会運営委員会 視察研修
26日	議会運営委員会 視察研修	
30日	公立紀南病院組合議会	
31日	「こどもまんなか社会」講演会	

8月	1日	湯のまち しらはまおどり
	5日	紀南地区海上安全対策協議会 定例総会
	6日	和歌山県町村議会 全議員研修会
	8日	田辺周辺広域市町村圏組合議会
	21日	和歌山県町村議会議長会 県要望活動
	26日	中学生議会
	27日	議会運営委員会 / 全員協議会

9月	3日	第3回定例会(第1日)
		全員協議会
	12日	第3回定例会(第2日)
		議会運営委員会
	13日	第3回定例会(第3日)
		議会運営委員会
	14日	県道白浜久木線・日置川大塔線改修促進協議会 要望活動
	18日	第3回定例会(第4日)
議会運営委員会		
19日	第3回定例会(第5日)	
	議会運営委員会 / 全員協議会 / 議会広報特別委員会	

12月定例会

日	月	火	水	木	金	土
12/1	2	3 第1日 提案説明	4	5	6	7
8	9	10	11	12 第2日 一般質問	13 第3日 一般質問	14
15	16	17 第4日 議案審議	18 第5日 議案審議	19	20	21

※次回の定例会は、12月3日から18日まで開催予定です。
詳しい日程などは、議会事務局までお問い合わせください。

録画配信

本会議などの様子をインターネットで録画配信しています。
録画配信の開始には、会議終了後、数週間程度お時間をいただいています。



録画配信HP

FM放送

一般質問の様子をFMビーチステーションで放送しています。
放送予定日は、定例会翌月の第1月曜日から水曜日（午後1時～）を予定しています。



FM放送予定

和歌山県町村議会 全議員研修会（上富田文化会館）



8月6日に上富田文化会館で全議員研修会が開催されました。研修会では、中井 宏次氏（NPO 法人健康笑い塾 主宰）を講師に迎え、「こころの処方箋～職場のメンタルヘルスとユーモア～」を演題に講演いただきました。

会議録の閲覧

町議会では、本会議及び各委員会の会議録を作成しており、会議録のすべては、町議会事務局で閲覧していただくことができます。
なお、本会議の会議録については、平成23年分からホームページで公開しておりますので、いつでもご覧いただけます。

白浜町議会 会議録

検索



公開している会議録の閲覧は、ホームページで検索いただくか、左のQRコードからもご覧いただけます。

編集 後記

猛烈な夏の暑さが、ようやく落ち着きを感じさせてくれる季節となりました。しかしながら、過ごしやすい時期が非常に少なくなってきた気がしています。

また、異常気象による集中豪雨や台風など、自然災害による深刻な被害が全国で発生しています。

安心・安全な町づくりはもちろんですが、町議会では、町民の皆さんの生活に直結

した重要な問題が審議されており、議会開会中は誰でも気軽に傍聴することができます。

町議会の活動状況や町政の方針などについて身近に触れることができますので、ぜひお気軽に傍聴にお越しください。（横畑）

議会広報特別委員会

委員長 長野 莊一
副委員長 横畑 真治
委員 堅田 府利 辻 成紀
水上久美子 黒田 武士